



日進市の事業の紹介

自分の気持ちを話したい、相談したい

| | |
|---------------------|---|
| N-cafe (認知症カフェ) | N-cafeとは、日進市内で開催する認知症カフェの総称です。認知症の人や家族、地域の人、専門職など誰もが気軽に集える場所です。 |
| 認知症本人交流会 | 認知症の診断等を受けた人同士が集まり、日頃の体験や思いを率直に話したり、聴いたりしながら過ごす場です。 |
| 認知症家族交流会 | 認知症の人を介護している家族が、お互いに悩みを相談し、情報交換ができる場です。 |
| 介護者のつどい (ひだまりの会) | 認知症に限らず、介護をしている人、経験した人がお互いの悩みや体験談、介護のコツ、趣味などを自由に話し合う場です。 |

問合せ先：地域福祉課地域支援係（TEL：0561-73-1484）



認知症・介護について学びたい

| | |
|------------------|---|
| 認知症サポーター 養成講座 | 認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る「認知症サポーター」を養成しています。 |
| 認知症家族支援 プログラム | 知識の習得・仲間づくり・個別相談など認知症の人と安定した生活が過ごせるよう支援する講座です。(隔年開催) |
| やさしい介護教室 | 介護で困る前に知っておきたいテーマについて、専門職の講師から話を聞くことができます。(年2回程度開催予定) |

問合せ先：地域福祉課地域支援係（TEL：0561-73-1484）

大切な方への絆ノート（エンディングノート）

自分に「もしも」のことが起こった時に備えて、大切な方へ想いを託すノートです。自分史を振り返り、病気や介護状態になった時のことやお墓・葬儀についての希望などを書くことで、今後どのように生きていきたいのか考えるきっかけにもなります。

配布場所：地域福祉課またはお住まいの地区の地域包括支援センター
※市ホームページからダウンロード可能です。



家族のひとり歩きが心配

| | |
|---|---|
| <p>認知症やさしい手ネット にっしん情報配信システム</p> | <p>認知症を理解してくださる人にあらかじめメールやファクスの受信登録をしていただき、認知症の人が行方不明になった時に、その人の特徴（年齢、性別や服装など）をお知らせして、地域で発見・保護できるように協力していただく仕組みです。 行方不明となる可能性がある人の情報を、あらかじめ登録することができます。</p> |
| <p>にっしんあんしん補償 (認知症高齢者等個人賠償責任保険)</p> | <p>認知症やその疑いのある人が、日常生活での偶発的な事故等により、法律上の損害賠償責任を負った場合に、支払わなければならない賠償金を市が加入する保険で補償する制度です。</p> |
| <p>認知症高齢者等位置情報提供 (GPS) サービス費助成</p> | <p>認知症により行方不明となるおそれのある人とその家族が、市と協定を締結した事業者の位置情報提供サービスを利用する場合に費用の一部を助成します。</p> |

問い合わせ先：お住まいの地区の地域包括支援センター（P17）



行方が分からなくなったら、
まず**警察（110番）**に連絡をお願いします。
早期連絡が早期保護につながります。



ほかにも、こんな取り組みを行っています。

【認知症地域支援推進員】

認知症の人や家族が安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域の声を集めて活動しています。

【日進市高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定】

高齢者等が安心して暮らせる地域づくりを目指し、事業者の皆様と見守り推進事業協力に関する協定を締結しています。

【認知症高齢者等行方不明時搜索模擬訓練の開催支援】

認知症についての理解を深め、地域の皆さんの連携を確認するために実施しています。

問合せ先：地域福祉課地域支援係（TEL：0561-73-1484）